



2015 年 8 月 20 日

シンクタンク アジア GAP 総合研究所 主催

＜2015 年 GAP 普及大賞＞

日本コカ・コーラ株式会社の

農業の持続性を高める GAP の取り組みが受賞しました。

アジア GAP 総合研究所（理事長：（農）和郷園 木内博一）は、GAP 普及大賞選考委員会を開催し、日本コカ・コーラ株式会社の取り組みを含む 3 つの GAP 普及の優良事例を表彰することを決定しましたので、ご報告致します。

■GAP 普及大賞 受賞事例：

食品メーカーによる農業の持続性を高める GAP の取り組み

＜受賞者＞日本コカ・コーラ株式会社

コカ・コーラグループは、「持続可能な地球環境への取り組み」として「持続可能な農業」を推進しています。具体的な取り組みとして、コカ・コーラグループ共通の取引産地基準 Sustainable Agriculture Guiding Principle（略称：SAGP 持続可能な農業の基本原則）を定め、世界中の農業現場でその普及を推進しています。コカ・コーラグループの一員である日本コカ・コーラ株式会社は、この取り組みの一環として、主力商品の一つである「綾鷹」、「綾鷹まるやか仕立て」、「日本の烏龍茶 つむぎ」などの茶系飲料の原料茶葉産地で SAGP を普及させ、農業の持続性を高める取り組みを全国の茶産地で行っています。

現時点において、コカ・コーラグループの GAP である SAGP の導入を通じて持続的な農業が実践された茶の栽培面積は約 6,000ha あり、日本の茶栽培面積の 10%以上を占めています。2015 年中に日本コカ・コーラが取引するすべての茶産地に SAGP が導入される予定です。SAGP は食品安全や環境保全だけでなく、グローバルな流れでもある農業現場の人権や職場環境についてもカバーしており、日本の茶産地が国際的なニーズを知り対応していく入口としても高く機能しています。

日本コカ・コーラ株式会社の日本での取り組みは、茶産地や生産者との対話を重視して SAGP 普及を推進してきており、世界的にも成功事例として評価されています。具体的な農業現場での

NEWS RELEASE

普及方法として、日本の茶産地で既に普及が進んでいた JGAP を活用した方法も採用されています。JGAP 認証を取得している茶産地が、SAGP と JGAP の差異部分のみ追加で取り組むことで、容易に SAGP 全体を導入することを可能にしています。日本の茶産地が国際的なニーズに対応していくために、日本のデファクトスタンダードである JGAP をうまく利用した好例です。

世界中のコカ・コーラグループが SAGP を共通で利用していることから、海外のコカ・コーラが展開する茶飲料でも SAGP が導入された日本産の緑茶が原料として使われつつあります。日本産の茶の輸出促進という点からも期待される取り組みです。

GAP 普及大賞は、今年一年間で最も GAP の普及に貢献した取り組み事例を表彰するものです。2015 年 GAP 普及大賞の選考委員は次の通り。

荘林幹太郎（学習院女子大学 国際文化交流学部 教授）

岩元明久（日本農業普及学会 副会長）

迫田登稔（国立研究開発法人 農研機構 中央農研 上席研究員）

堀江隆（公益財団法人 日本適合性認定協会 参事補）

日本コカ・コーラ株式会社の取り組みに加え、下記の 2 事例が同時に受賞しました。いずれも甲乙付け難い GAP 普及の優良事例です。

—GAP 普及大賞—

■韓国における国際的な視点からの GAP 普及の取り組み

<受賞者> 営農組合法人ノルメインサム 朴範鎮（バクボムジン）（韓国）

—特別賞—

■東日本大震災に伴う風評被害への対策としての GAP の取り組み

<受賞者> まるせい果樹園（福島県）

以上、3 受賞事例につきまして、以下のシンポジウム内で表彰式と受賞者による記念講演が行われます。ぜひご来場ください。

■シンポジウム「GAP Japan 2015」

日時：2015 年 9 月 10 日（木） 13 時から 17 時

場所：東京大学 武田ホール（東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学工学部武田先端知ビル 5 階）

関連ホームページ：http://jgap.jp/LB_06/GAP_Japan2015.html

問合せ先：佐久間（さくま） TEL 029-893-4424 FAX 029-893-4425 E-mail: info@asiagap.jp

（取材を希望される場合は、下記を記入の上、FAX または E-mail で送付ください。）

御社名 _____ 部署名 _____ 御名前 _____

住所 _____ 電話番号 _____

----- 特定非営利活動法人（NPO 法人） アジア GAP 総合研究所 -----

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-29 日本農業研究所 4 階

TEL: 029-893-4424 / FAX:03-5215-1113